

宿毛支所管内より



農業公社の第1期研修生です

(右) 酒井 輝雅さん(39)
(左) 竹本 康剛さん(32)

私たちは宿毛市の農業公社「スタートアグリカルチャーすくも」の第1期研修生です。現在、イチゴの育苗管理をしています。(酒井さん)土佐清水市出身です。研修修了後はイチゴの高設栽培を試みたいですね。(竹本さん)四万十市出身です。研修修了後は露地野菜にも挑戦したいです。

佐賀支所管内より



ツワブキとポンカンを作っています 国常 武さん (85)

かれこれ30年余りツワブキを栽培しています。JAを通して主に阪神方面に出荷しています。今作は日照りで枯れてしまったので、ここにはカボチャを植えようか迷っています。

もうすぐポンカンの収穫が始まります。健康なうちはツワブキもポンカンも作り続けたいですね。

幡豆地区



から こんにちは 今月の 気になる人

三崎支所管内より



親孝行の自慢の息子です

田村 初美さん(85)
光浩さん(62)

近くに暮らす息子が薪をたくさんもらって来てくれました。私は腰痛持ちなので薪風呂が欠かせません。本当に助かります。娘も近くにいるので、毎週訪ねて来てくれます。本当に親孝行な子どもたちです。

以前はシトウやナバナを出荷していました。今は家庭菜園を楽しんでいます。

中村支所管内より



農耕馬として活躍しています

鈴木 櫻南くん(10)
花雪さん(5)

私は青森県の尻屋崎では「寒立馬」と呼ばれる天然記念物なんです。鈴木家の一員になって3年になります。農耕馬としても活躍していて、去年は代かきをしましたよ。

大人しくて子ども好きです。櫻南くんや綱引きをしたり、背中に乗せて遊ぶこともあります。見かけたら声を掛けてくださいね。

大月支所管内より



エンドウの定植準備です

谷岡 博さん(75)

エンドウの支柱を立てています。これからネットを張って苗を植えます。ここにはダイコンやニンジン、ナバナなど色々植えていますが、夏には一面スイカ畑になりますよ。

サラリーマンを辞めて暇になったので、自宅で食べる分の野菜を作っています。釣りやゴルフやパチンコなどの遊びも忙しいです。

西土佐支所管内より



乗用刈り払い機は便利です

脇坂 健さん(76)

四万十市西土佐農業公社が乗用刈り払い機を導入し、農家へ貸し出しすると聞き、早速試乗させてもらいました。これは早くて便利です！

私は丹沢や筑波、ぼろたんなど、200本近くの栗を栽培しています。草刈りは年に3~4回必要で大変なので、ぜひ借りたいです。

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 西土佐支所

農家らしい種目の数々



シントウのバック詰めを競う参加者

青壮年部幡多本部西土佐支所と女性部幡多地区西土佐支部は11月3日、西土佐小学校で農民運動会を開きました。西土佐地域の生産者やJA西土佐支所の職員を中心に、老若男女が4チームに分かれ、趣向を凝らした10の種目を楽しみました。種目の中には、わらで縄をなうリレー競争やシントウのバック詰め競争、10kgの肥料を持って走る競争なども。幼い子どもが楽しめるお菓子拾いもあり、多くの参加者が笑い、汗を流しました。

3 大方支所

取引市場が花き団地視察



取引市場に生育状況を説明する生産者

幡多地区園芸研究会花卉部は11月1日、黒潮町で取引会社7社を招いた花卉取引懇談会を開きました。市場や生産者JAなどから70人が参加し、ほ場視察などを通して生産状況や販売状況を確認しました。出荷販売への対応策を探り、同地区管内の花弁の品質向上と生産者の経営の安定化を目指すために、毎年開催しています。今回は初めてほ場視察を取り入れ、鉄砲百合とカスミノウ、ダリアのほ場で行いました。

6 三崎支所

女性部と園児がイモ掘り



サツマイモを収穫する女性部員と園児ら

女性部幡多地区三崎支部は11月7日、下ノ加江保育所の園児と土佐清水市の上野厚子さんの畑でサツマイモを収穫しました。品種は「土佐紅」で、部員と園児が6月中旬に苗を植え、上野さんが管理してきました。当日は女性部大会として、長野公会堂で昼食作りと会食を楽しんで親睦を深めた他、中村警察署清水警察庁舎の署員を招いた講習会も開きました。部員は「振り込め詐欺防止について」「高齢者の交通安全について」学びました。

4 三原支所

大阪風お好み焼きに行列



大阪風お好み焼きを作る女性部員

女性部幡多地区三原支部は11月3日、三原村で開かれた「どぶろく農林文化祭」に出店し、大阪風お好み焼きを作って販売しました。昼前から行列ができ、瞬間に完売しました。同支部には大阪出身の部員がいることから、毎年お好み焼きを販売しています。焼く寸前に山イモをすって生地と混ぜるこだわりで、ほくほくのおいしいお好み焼きの完成です。他にもたくさんのお店が並び、約1万2000人も来場者で賑わいました。



多くの来場者が訪れた農産物品評会

1 中村支所・十和支所・宿毛支所

農業祭3支所で開催 中村支所では農産物品評会も

中村支所と十和支所は11月23日、宿毛支所は12月1日、組合員や地域の皆さんへ日頃の感謝を込めて、毎年恒例の農業祭を各支所で開きました。中村支所は当日、農産物品評会を開催。出品された34品目200品の審査の結果、四万十市長賞は夕部信二さん（ハクサイ）、中村青果社長賞は松田翔平さん（キュウリ）、JA高知県幡多地区統括常務賞は山中靖さん（ユズ）が、それぞれ最高賞の審査委員賞を受賞しました。十和支所農業祭では、女性部がお好み焼きや野菜のかき揚げ、蒸しパンなど10品以上の料理を販売する「うまいもの市」を開催。青壮年部手作りのぜんざいも人気で、全て完売しました。一方、宿毛支所農業祭には、幡多地区に初めてJA高知県のマスコットキャラクター「コチット」が登場し、来場者に愛嬌を振りまきました。今回はJA高知県統合1周年記念イベントとして、当日商品をお買い上げいただいた方に、抽選で豪華賞品が当たる応募券を渡しました。多くの方のご来場とご応募、ありがとうございました。



乗用草刈り機の実演をする公社職員

2 西土佐支所

西土佐農業公社が草刈り機導入 園地拡大・遊休農地解消に期待

四万十市西土佐農業公社は11月8日、同市の栗実証農園などで使う乗用草刈り機（刈り払い機）を導入しました。除草作業の労力軽減に加え、生産者に貸し出すことで、園地の拡大や遊休農地の解消も期待できます。栗実証農園は、除草や縮間伐などの作業がしやすい平地約60アールで、同市が昨春、栗産地の再生を目指して整備しました。これまでの傾斜地から、水田など平地の栽培しやすい環境への転換を進めています。農園を管理する公社は、整備に合わせ、乗用草刈り機の導入を検討してきました。導入した乗用草刈り機は、時速8kmほどで除草できるため、労働時間の短縮が叶います。また、AWDタイプの4輪駆動で、25度の傾斜地まで対応します。平成31年度高知県複合経営拠点支援事業を活用しました。公社は栗以外の生産者にも有料で貸し出し、必要に応じてオペレーターも派遣もしています。当日は公社職員が農園で実演し、生産者らが性能や使用感を確認しました。

初心者（家庭菜園）向け

ジャガイモを作ろう!

連作を嫌うので、ナス科野菜を2～3年作っていない畑を選びましょう。ウイルス病などに汚染されていない市販の種イモを用意し、毎年更新します。休眠から覚めて、頂部の2～3芽が動き出した状態のものが最適です。



① 畑の準備

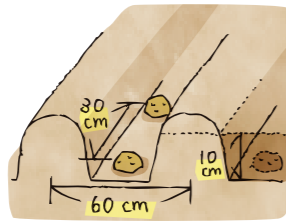
植え付けの1ヵ月程度前に、1㎡当たり苦土石灰を50g、完熟堆肥を1kg入れて耕します。
元肥は1㎡当たり特777SPを170～180g入れます。

② 種イモの準備

1㎡当たり200～240gの種イモを入手します。入手したらすぐに開封し、植え付けまで冷暗所に広げておきます。
植え付けの2～3日前に、種イモの1片が30～40gになるように縦に切り、日陰の涼しい場所で植え付けまでに切り口を乾かしておきます。小さい種イモは切りません。
頂部は芽が多くて萌芽が早いので、縦割りにしてバラバラに萌芽するのを避けます。

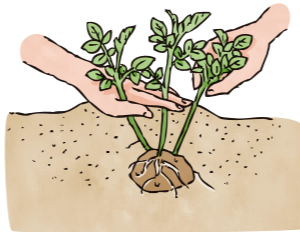
③ 植え付け

幅60cmの畝を作り、中央に植え溝をつけ、種イモの切り口を下にして30cm間隔で並べ、10cmほどの深さに覆土します。



④ 芽かき

芽の丈が8～10cmになった頃、勢いの良い芽を1～2本残し、残りは種イモが抜け出ないように芽の元を片手で押さえて引き抜きます。



⑤ 追肥・中耕・土寄せ

芽の長さが15cmの頃に、畝に沿って1㎡当たり千代田化成を40gまき（追肥）、クワで4～5cmの深さに軽くかき混ぜ（中耕）、株元に通路の土を5cmの高さになるように盛り上げます（1回目の土寄せ）。
土寄せをして15日経ってから、もう一度株元へ5cmの高さになるように盛り上げます（2回目の土寄せ）。

⑥ 収穫・保存

茎葉が黄色く枯れ始めた頃、晴れた日に掘り取ります。収穫したら積み上げず、日陰で乾かします。暗くて風通しの良い場所に保管すれば、2～3ヵ月は保存ができます。

らいに伸びたら、元気の良い芽を1～2本だけ残します。残す芽の株元をしっかり押さえ、かく芽を横に倒して引き抜きます。

追肥は水やりを兼ねて1週間に1度、1000倍の液肥を施します。イモに日が当たると緑化してしまうので、適宜増し土をします。乾き過ぎや湿り過ぎにならないように水やりをします。6月中下旬になると枯れ始めます。半分以上枯れ込んだら、晴天の日に掘り上げ、日陰で半日ぐらい乾かして保存します。

取れたてのジャガイモは皮が柔らかく、丸ごと食べられます。



えいのう〜

幡多地域は、飼料用米の作付面積が県内で最も多く、約640ヘクタール（うち飼料用米専用品種470ヘクタール）と、全水稲作付面積の約27%を占めています。最も栽培面積が多い飼料用米専用品種の「夢あおば」は、いもち病に強く多収性であることから、幡多地域で約390ヘクタールで作付けされましたが、いもち病が蔓延して大幅な減収となり、平成30年は過半数の生産者が地域標準反収（430kg/10アール）を下回りました。

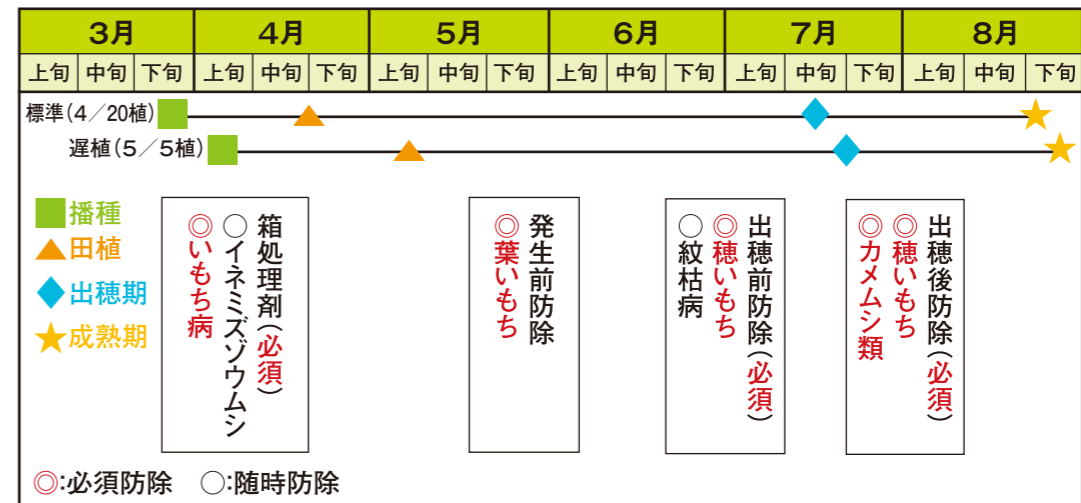
そこで振興センターでは、「夢あおば」の施肥量の調整と基幹防除の実施による栽培体系の実証を行いました。その結果、窒素施用量が12kg/10アール以下で、基幹防除を実施した場合、いもち病の発生は認められず、438～526kg/10アール（7～8.5俵）の収量が得られました（表1）。また、実証ほ以外のほ場でも、窒素施用量が12kg/10アール以下で基幹防除を徹底したほ場では、いもち病の発生が少ない傾向が見られました。

今回の結果を踏まえて、(図1)のような栽培体系を組み立てました。

表1 「夢あおば」の実証結果

試験区	移植日	防除内容		いもち病発生程度		収量 kg/10アール
		4/22 箱処理剤	6/8 葉いもち防除	葉いもち	穂いもち	
窒素12kg/10アール区	4/22			無	無	526
窒素10kg/10アール区		7/7 穂いもち防除 (出穂前)	7/28 穂いもち防除 (出穂後)	無	無	470
窒素9kg/10アール区				無	無	438

図1 「夢あおば」の栽培体系



施肥体系

肥料名	施用量(kg/10アール)	窒素成分量(kg/10アール)
飼料用米専用肥料3055	40kg	12kg
ユーコート366号	40kg	12kg

○以下のことも必ず実施するようにしてください。

- ①ごま葉枯れ病の発生が見られるほ場では、対策として堆肥や含鉄資材の施用による土づくりを行いましょう。
- ②周辺ほ場への配慮として、出穂後のカメムシ類の防除を徹底しましょう。

ベランダでできる
キッチンガーデン④

ジャガイモ

3月になったら、日当たりと風通しの良いベランダで、大型プランターや30cm以上の鉢などに市販の培養土を入れます。種イモは60gなら2つに、それ以上は3～4個に、各切片に芽が均等に付くように切り分けます。

1～2日乾かした種イモの切り口を下にして、深さ7～8cm、株間20～30cmで植え付けます。

1つの種イモから数本の芽が出てきます。そのままにしておくと小さなイモしか収穫できません。芽が10cmぐ

飼料用米専用品種 「夢あおば」 のいもち病対策

幡多農業振興センター 和田 卓巳
(08801347070)

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

「できごとピックアップ」が良かったです。その内、大賞の巨大カボチャはどのようにして畑から運んだのでしょうか。私はエンドウが大好きです。でも、栽培したことがないので種を買ってきました。



(十和支所管内・66歳)

▼園主さんとJA職員の3人がかりで持ち上げて、車で運んだそうです。上げ下ろしは「苦労だったでしょうね。」

「今月の気になる人」で、千谷さんご夫婦の元気なお顔を拝見できました。しばらくご無沙汰していたのでとても嬉しく、同時に「こうぐり」をととても身近に感じることができました。また、「しまんとA」も早くから汚れ落としや花作りに土に混ぜて使っています。この取り組みに1人でも多くの方が参加されることを願っています！

(中村支所管内・70歳)

▼環境意識の高さに感心です。担当者も「しまんとA」を持っているので使いたいです。

今回の「コチットの直販所めぐり」は、風の市のサツマイモでした。JAグリーンはた中村店が紹介していた梨の保存方法もそうでしたが、サツマイモも新聞紙、新聞紙大活躍ですね。

(大方支所管内・70歳)

▼新聞紙には吸水性と吸湿性があり、特に泥つき野菜の保存に適しているようです。

初心者向けのえいのう記事は良いですね。全ての記事が綺麗で素晴らしいですが、「今月の気になる人」に登場する方々の集落名までは載せてほしいです。「みんなのひろば」も、統合前のように投稿者の名前を載せてほしいです。これでは愛着がわきません。

(三崎支所管内・88歳)

▼個人情報考慮し、協議を重ねて現在の形になりました。ご理解いただけたらと思います。

「よっこそJA教室へ」で、ブルーベリーの収穫&ジャム作り体験を読みました。私も開拓地にブルーベリーを2本植えています。鳥と一緒に食べています。

(大月支所管内・75歳)

▼四十町の観光農園のブルーベリーはとても甘くて驚きました。開拓地のブルーベリーも、鳥が食べるほど甘そうですね！

INFORMATION

お知らせ



ホームページをご覧ください

JA高知県のホームページをご覧になったことはありますか？ 広報誌で紹介できなかった取り組みやイベント、写真などを「地区からのお知らせ」でご紹介しています。幡多地区はもちろん、他地区の情報や県産の農産物を使った料理レシピもたくさん掲載されていますので、ぜひご覧ください。



JA高知県HPアドレス <https://ja-kochi.or.jp>

39歳までの農業者の皆様へ 農業者年金加入のご案内

農業者年金には、一定の要件を満たす農業者に保険料の国庫補助による手厚い政策支援があります。

保険料の国庫補助は、国民年金第1号被保険者等の農業者年金への加入要件に加え、

- ①39歳までに加入
- ②農業所得が900万円以下
- ③認定農業者で青色申告者等

を満たせば受けられます。詳しくは最寄りの農業委員会かJA、農業者年金基金にお問い合わせください。

取扱期間は今月末までです 冬の貯金キャンペーン実施中

JA高知県は令和元年12月2日(月)から令和2年1月31日(金)まで、冬の貯金キャンペーンを実施しています。期間中に新たな資金で10万円以上お預け入れいただくと、お得なキャンペーン金利が適用されます。この機会にぜひ契約をご検討ください。

取扱期間 令和元年12月2日(月)～令和2年1月31日(金)

対象貯金

- (1) 定期貯金
新規にお預け入れいただいた金額10万円以上、預入期間1年、3年の定期貯金(スーパー定期、大口定期)
- (2) 定期積金
新規にご契約いただいた給付契約額12万円以上、期間2年以上の定期積金(定額式、目標式)

キャンペーン金利

定期貯金 1年もの 年0.05% 3年もの 0.10%
定期積金 年0.02%

総付景品

新たな資金(定期貯金)100万円ごとに、JA-SSやJA直売所等で使える農協商品券500円券を進呈します。ただし、お一人様1,500円を上限とします。
詳細はお近くの支所信用窓口にお気軽にお問い合わせください。